

# 古布庄の巨木めぐりと 山川谷の森の物語

平成23年11月6日(日)



## 琴浦町の 巨木・名木案内



### ① 古布庄の大スギ (県指定・天然記念物)

所在地／琴浦町大字中津原 大正神社  
指定年月日／昭和32年12月25日

樹木の  
大きさ 周囲／7.15m(地上1.5m)  
枝張り／19.00m(東西)  
19.00m(南北)  
樹高／35.25m

この木は古くより大正神社の神木として当地の人々から崇敬され親しまれてきた銘木であるが、天然記念物に指定されたときに「古布庄の大スギ」と命名された。

境内にはスギ・アスナロ・ケヤキ・タブノキ・アカガシ・ヤブニッケイの高木で社叢が形成されているが、特にスギの生育が目立ってすぐれている。



### ② 転法輪寺の大イチョウ (県指定・天然記念物)

所在地／琴浦町大字別宮 転法輪寺  
指定年月日／昭和31年5月30日

樹木の  
大きさ 周囲／5.45m(地上1.5m)  
枝張り／20.00m(東西)  
22.00m(南北)  
樹高／29.19m

転法輪寺本堂に向かって右手にある勢いよく伸びたイチョウの巨木がこれである。高さ10mのところで南側に大枝が張り出しており、この枝に乳柱16本が出ている。

この大イチョウは、落葉が完全に終わる頃に雪が降り始めるので、この付近の農家の行事の季節を告げる木としても親しまれてきた。また、「空也イチョウ」とも愛称され、遠くで野良仕事をしても、本堂の時を告げる鐘が鳴ると大イチョウを仰いで合掌する習慣にもなっている神木である。

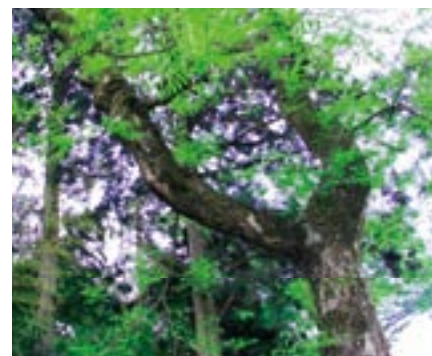


### ③ 転法輪寺のムクロジ (県指定・天然記念物)

所在地／琴浦町大字別宮 転法輪寺  
指定年月日／昭和60年1月1日

樹木の  
大きさ 周囲／2.60m(地上1.5m)  
枝張り／21.00m(東西)、15.00m(南北)  
樹高／22.00m

転法輪寺本堂に向かって右手にあり、幹枝が灰白色の木がムクロジである。ムクロジは暖地性ムクロジ科の落葉高木で、6～7月に咲く淡緑色の小さい花は雌雄異花である。



### ④ 大イヌグス(県指定・天然記念物)

所在地／琴浦町大字別宮トフ田558-1  
指定年月日／昭和31年5月30日

樹木の  
大きさ 周囲／4.70m(地上1.5m)  
枝張り／20.00m(東西)、18.00m(南北)  
樹高／15.00m

別宮地区の東方約200mのところに「上人塚」と呼ばれる空也上人の墓があり、その塚の上にあるイヌグスの大木。

昔からこの地の人々の間で「空也上人いき杖の木」と伝えられ、崇拝されてきた名木である。空也上人が諸国を行脚の末、最後にこの地に留まり、ここで亡くなられたと言い伝えられている。このとき上人はこの場に杖を立て、念仏を唱えながら入定し、その杖が芽吹いて成木になったのがこの木であると伝えられている。



### ⑤ 伯耆の大シイ(国指定・天然記念物、新日本名木百選)

所在地／琴浦町大字宮場 春日神社  
指定年月日／昭和12年4月17日

樹木の  
大きさ 周囲／11.40m  
枝張り／30.00m(東西)  
22.00m(南北)  
樹高／15.00m

古くから春日神社の神木として地域の人々に崇敬されてきた名木である。昭和12(1937)年に国の天然記念物に指定されたときに「伯耆の大シイ」と命名された。樹齢は推定1000年と言われているが、樹勢強壯で毎年秋になるとたくさんの実をつける。

平成元年の環境庁(当時)の調査で、シイの木では鳥根県松江市の「志多備神社のスタジイ」と共に巨木日本一とみとめられた。また平成2年に「新日本名木百選」に指定された。



